

## 図書館の利用案内

### ■外来の方の利用手続き等■

国立国会図書館支部図書館間の相互貸借のほか、閲覧に限り一般の方もご利用になれます。  
図書館カウンターにて受付の手続きを行っていただきます。

### ■開館時間■

午前9時30分～12時まで、午後1時～5時まで

### ■休館日■

土曜日、日曜日、祝日、年末年始

### ■館内の様子■

当館は農林水産分野の社会科学研究に必要な図書資料等を収集・提供している専門図書館です。  
和書約11万5千冊、洋書約3万9千冊、雑誌約2,500種・約4万6千冊を所蔵しています。

図書館ホームページから所蔵資料の検索ができます。

<http://www.maff.go.jp/primaff/annai/library/index.html>



新着雑誌、統計書コーナー  
新着和雑誌265種、洋雑誌179種と  
都道府県統計書及び各種統計書が  
閲覧コーナーでご覧いただけます。



検索コーナー  
館内のパソコンで所蔵資料の  
検索ができます。



9階和書  
農業、経済、法律、社会科学等を  
中心に和書約10万冊をご覧いた  
だけます。

### ■問い合わせ先■

図書館カウンター(9階・ドア番号904) 電話(直通)03-6737-9036

### 編集後記

霞が関への移転を滞りなく完了しましたので、今月号  
は所長挨拶のほか、庁舎案内を特集しました。

中でも図書館は、国内外の農業経済・関連経済・法律・  
社会学を中心とする図書・資料等を幅広く収集整備して  
います。皆様のご利用をお待ちしておりますので、お気  
軽にご来館ください。

## Primaff News

ー農林水産政策研究所だよりー

VOL. 14 平成20年12月19日発行  
農林水産省農林水産政策研究所  
企画広報室広報資料課

TEL : 03-6737-9012

※バックナンバーはHPをご覧ください。

<http://www.maff.go.jp/primaff/koho/seika/news>



農林水産政策研究所だより

# Primaff News

VOL.14 平成20年12月19日発行



所長挨拶

新たな草創を目指して ー研究所の移転を契機にー



新庁舎・図書館施設のご案内



ー ススキ (秋田県由利郡鳥海町 鳥海山麓) ー

農林水産省



## 新たな草創を目指して ―研究所の移転を契機に―

農林水産政策研究所 所長  
齊藤 登

農林水産政策研究所はこの11月1日をもって霞が関へ全面的に移転することとなりました。これにより、今までの霞が関の分室（中央合同庁舎2号館にこれまで設置）の機能も一体化することとなり、業務の実施にあたって従来より効率的かつ迅速な対応が可能な体制となりました。

平成13年の組織改組により、農林水産分野に関する政策研究を一元的に実施する機関として位置づけられた当研究所においては、これまでに、政策研究の枠組みの構築、政策研究課題の決定における関係部局との調整改善、グループ・チーム制による機動的な研究の推進などさまざまな改革を進めてまいりました。また、本年からは機関評価委員会が設置され、第三者による機関評価が新たに導入されたところです。今回の移転は、現代の農林水産政策の課題に適確に応える研究を進めるとともに、より開かれた研究所を目指すこれらの改革の重要なエポックといえるものです。移転の実施にあたり、ご支援、ご尽力をいただいた皆様方にこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

皆様ご承知のとおり、当研究所は昭和21年11月に農業総合研究所として設立されて以来、60年を超える間、農林水産関係で唯一の総合的な社会科学分野の研究機関としてこの分野に貢献してきたところです。昭和34年以来、約半世紀にわたり、北区西ヶ原に本拠を置いて活動してきたわけですが、平成13年の農林水産政策研究所への改組、そして今回の移転を機に政策研究機関として新たな飛躍を目指して努力していかなければならないと考えております。

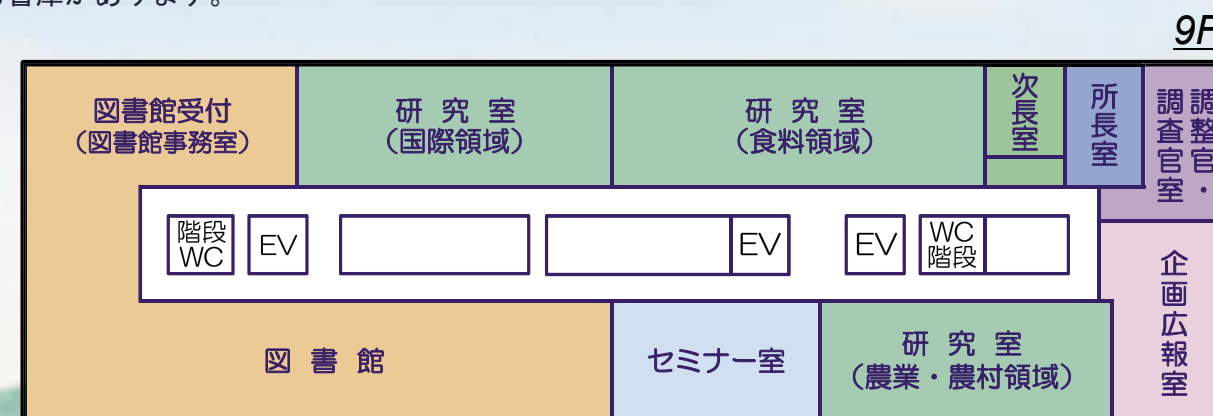
この第二の草創期ともいべき時を迎えるにあたり、近年の食料、農業、農村をとりまく情勢の大きな変化に対応し、従来以上に、広範な研究の展開を図っていかなければなりません。食料の安定供給、国内農業の体質強化、農山漁村の活性化、農林水産環境対策の各分野を当面の重点とし、農林水産省の行政担当部局との連携を従来以上に強化するとともに、関連する諸研究機関や大学との、より一層の交流・連携の強化を図っていかなければなりません。さらに諸外国の研究機関、大学やOECD、FAOなどの国際機関との関係強化も必要です。日中韓三国による定期的なシンポジウムの開催のような国際的なフォーラム機能を強化していくことは、これからの当研究所にとって重要な課題です。今後は、国際的にも農林水産政策分野の研究をリードする研究機関を目指してさらに努力していく必要があります。

当政策研究所では、この第二の草創期にあたり、その使命を十分に果たしていくことができるよう、職員一丸となって努めていく所存です。関係の皆様方のご支援、ご鞭撻をこの機会に改めてお願い申し上げます。

## 新庁舎のご案内

9階には、農林水産政策研究所の組織の大部分とセミナー室、図書館を配置し、12階には、総務部（庶務課、会計課）と専門スタッフ職を配置しています。

セミナーや定例研究会は、主に9階のセミナー室を会場に行う予定です。なお、図書館は9階のほか、12階、1階、地下2階（4室）にも書庫があります。



## ACCESS MAP



地下鉄東京メトロ  
丸ノ内線・千代田線・日比谷線「霞ヶ関駅」A13出口 徒歩5分  
丸ノ内線・千代田線「国会議事堂前駅」4出口 徒歩5分  
銀座線「虎ノ門駅」6出口 徒歩5分

### 中央合同庁舎4号館への入館方法のご案内

中央合同庁舎4号館（農林水産政策研究所）への入館には、ICカードが必要です。お持ちでない方は正面玄関（西門）にて受付手続を行っていただきますよう、よろしくお願いします。

農林水産省  
農林水産政策研究所  
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-1-1  
中央合同庁舎第4号館

電話 03-6737-9000 FAX 03-6737-9600  
ホームページ <http://www.maff.go.jp/primaff/>